

平成22年度産業廃棄物税充当事業

(単位:千円)

区分	担当部局	事業の内容	⑳決算額
事業者に対する支援	環境生活部	◎地球にやさしい青森県推進事業所登録事業費(㉑～㉒) 地球温暖化対策及び廃棄物の減量化・リサイクルの推進など環境に配慮した取組を積極的に実施している県内の事業所を「地球にやさしい青森県推進事業所」として登録し、その取組を県民及び事業者の間に広く周知し、環境に配慮した取組の拡大を図る。	362
		◎リサイクル製品認定推進事業費(㉑～㉒) 県内から発生する循環資源を原材料としたリサイクル製品の使用推進を図るため、リサイクル製品認定制度の普及推進及び製品の認定を行う。	1,839
	商工労働部	◎農商工連携新技術・新商品研究開発事業費(㉑～㉒):重点 中小企業者と農林漁業者の連携による新商品開発等の促進を図るため、地域資源を活用した研究開発を行う。	18,235
		◎エコ飼料・肥料ビジネス支援事業費(㉑～㉒):重点 食品加工残さ等の地域未利用資源を活用したエコ飼料・肥料ビジネスの創出を図るため、事業化に向けたシーズ・ニーズ調査及び関係者によるネットワーク形成を行うとともに、エコ飼料・肥料を活用して生産された農畜産物のPR活動を実施する。	706
		◎内発型未利用バイオマスビジネス創出事業費(㉒～㉓):重点 地域の未利用バイオマスを活用した商品開発等を推進するため、剪定枝・もみ殻の有効活用調査検討、剪定枝等を活用した活性炭製造技術開発及びもみ殻等を活用した土壌改良材料開発を実施する。	15,406
	農林水産部	◎クリーンな畜舎環境整備事業費補助(㉒～㉔) 畜産経営における環境保全対策として、リース事業を利用した家畜排せつ物処理施設整備に要する経費を支援する。	5,007
		◎地産地消型エネルギー活用「冬の農業」再生事業費(㉑～㉒):重点 地域の未利用エネルギーの有効活用による「冬の農業」を推進するため、課題解決のための連絡会議の設置、委託実証による拠点づくり及び農業者や消費者に対する普及啓発等を行う。	3,475
		◎安全・安心で日本一健康な土づくり農業推進事業費(㉑～㉒):重点 日本一健康な土づくりのレベルアップを図るため、肥料コスト高騰に対応した施肥方法の転換、地球温暖化防止に貢献する土壌管理の推進、GAP等の導入等による生産サイドの危機管理体制の構築等を行う。	7,621
		◎畜産担い手育成総合整備事業費(㉑～㉒) 担い手の育成を通じた望ましい畜産構造の確立と地域経済の活性化を図るために、家畜排せつ物処理施設整備等の農業用施設整備等の事業に要する経費を支援する。	89,720
	試験研究の推進	商工労働部	◎スラグ・ほたて貝殻土壌改良材製造技術開発事業費(㉑～㉒) 県内企業から排出されるニッケル製錬スラグとほたて貝殻から農業用土壌改良材を製造する技術開発を行う。
農林水産部		◎未利用バイオマス資源を有効活用した肉豚の生産技術の確立費(㉑～㉒) 本県における養豚用飼料原料の自給率を向上するため、りんご搾りかすや野菜加工残渣等の地域未利用資源を用いた飼養技術の確立を図る。	644
		◎堆肥舎における簡易堆肥化促進と糞尿溢流対策技術の確立費(㉑～㉒) 資源循環型農業の推進を目的とし、農産物加工残渣などの副資材を利用した堆肥化促進技術の開発などを行う。	2,250
		◎ロハス食品開発事業費(㉑～㉒) 健康と環境をキーワードとするロハス思想に合致した新たな加工品の開発を行う。	1,245
		◎屑ながいも飼料化・給与技術確立事業費(㉑～㉒):重点 屑ながいもの有効活用を図るとともに、配合飼料価格の高騰に対応するため、屑ながいも飼料化のための乾燥技術の開発、乳牛及び肉牛に対する給与効果等の検証等を行う。	6,925

区分	担当部局	事業の内容	②決算額
試験研究の推進	農林水産部	◎堆肥の肥効特性を考慮したサイレージ用トウモロコシの減化学肥料栽培技術の確立試験費(①~⑤) 堆肥の肥料効果を最大限に活用し、化学肥料節減によるサイレージ用トウモロコシの低コスト栽培技術を確立する。	639
		◎りんご加工産業活性化事業県推進費(②~③) りんご加工産業の振興を図るための、原料原産地表示の統一化と自社ブランド製品づくりによる販路拡大に対する支援、加工専用品種などの安定供給体制づくりとりんご搾りかすなどの有効利用の推進を図る。	2,010
	県土整備部	◎グリーンアスファルトシステム調査研究事業費(②:重点) 温室効果ガスの低減と廃棄物処理コストの軽減を図るため、建設関連工事で発生する木質廃棄物についてアスファルト再生プラントの熱源としての活用可能性調査及び業界との協働によるビジネスモデルの検討を行う。	2,383
		◎河床掘削土の肥沃土化事業費(②~③:重点) 河床掘削土の有効利用を図るため、水分調整・分別・成分分析を経た掘削土の農業用耕作土壌への再利用可能性の検討を行う。	3,000
普及啓発や情報提供	環境生活部	◎循環型社会推進事業費(⑩~⑫) 循環型社会の形成に向け、県民・事業者・民間団体及び行政が協働して取り組むあおもり循環型社会推進協議会が実施する不法投棄防止撤去推進キャンペーン実施事業に対して支援する。	2,400
		◎青森県循環型社会形成推進事業費(⑪~⑫) 平成18年3月に策定した「青森県循環型社会形成推進計画」(計画期間:平成18年度~平成22年度)について、平成23年度以降も引き続き、廃棄物処理法に基づく廃棄物の適正処理と地域の循環型社会形成に向けた施策を総合的・計画的に推進するため、第2次計画を策定する。	513
		◎産業廃棄物監視体制強化推進事業費(⑧~⑯) 産業廃棄物処理施設に係る放流水の水質や搬入廃棄物についての行政検査を含む立入検査を実施し、処理施設の適正管理を監視・指導する。	4,019
		◎不法投棄防止対策事業費(⑪~⑫) 不法投棄防止対策を広域的・組織的に展開し、監視体制の強化・充実を図るため、不法投棄監視員の配置や上空監視活動等を実施する。	625
		◎不法投棄等調査解明事業費(⑩~⑫) 不法投棄の早期発見・解決のため警察官OBを環境管理専門員に委嘱し、不法投棄の調査や未然防止活動を行う。	12,552
		◎次代につなぐ県境再生啓発事業費(⑪~⑫:重点) 原状回復事業の理解を深めるため、田子町及び処理施設近隣住民を対象とした県境不法投棄事案の出前講座、現場及び処理施設の見学会等を実施する。	2,412
		農林水産部	◎畜産環境保全推進対策事業費(⑮~⑲) 家畜排せつ物の適正管理と有効活用を促進し、環境に配慮した畜産経営を推進するための普及啓発等を実施する。
	◎ほたて貝殻処理推進事業費(⑪~⑫) 本県におけるほたて貝殻の製品化等によるリサイクルを推進するため、民間企業や他同県における先進的取り組みや技術情報の収集等を行う。		332
	◎バイオマス利活用地域活性化促進事業費(⑫~⑯) 地域バイオマスの利活用を推進するため、県のバイオマス利活用総合戦略を改訂するほか、市町村に対しバイオマスタウン構想作成の支援等を行う。		765
	◎環境公共推進技術実践事業費(⑫~⑬:重点) 地域における「環境公共」の自主的な取り組みを促進し、全県的な展開を図るため、本県での普及が期待される環境保全効果が高くかつ低コストな新技術の実践及び農業用水のマイクロ発電への活用方策の検討等を行う。		7,144
	◎木質ペレット普及拡大推進事業費(⑪~⑫:重点) 木質ペレットボイラーを普及啓発するための展示会・見学会等を実施する。		721
	県土整備部	◎建設発生土情報交換システム利用経費(⑫~⑬) 公共工事発注者等の中で全国一元的にデータベースを構築し、オンラインネットワークシステムにより、建設発生土及び建設副産物の情報交換を行い、リサイクル率の向上を図る。	588
	エネルギー総合対策局	◎エコタウン企業連携強化事業費(⑫~⑬:重点) エコタウンの今後の方向性を検討するための検討委員会の開催及び事業展開の工程表となるアクションプランの策定を実施する。	2,039
徴税費	総務部	◎徴税費(⑮~) 産業廃棄物税の賦課徴収に必要な事務費等	5,421
計			205,324

産業廃棄物税収額 205,282千円